

ゆったり
ストレッチ教室

指導員の増員を

猿渡（えんど）久子市議は、6月14日の一般質問で健康づくりの取り組みを充実させようと質問しました。
健康で過ごせることは、何よりも幸せなことです。医療費が年々増加し、国保税や介護保険料の負担が限界を超える中、その負担を抑える意味でも大切です。

3年前の3倍近い参加

えんど久子市議は、ゆったりストレッチ教室を体験した上で質問。

スポーツ健康課長は、「5年目を迎えても盛況。24年度の参加総数は述べ3万1567名で、21年度の2.74倍に増加。口コミで広がりリピーターも多い。地域のコミュニケーションの場にもなっている」と答弁。

75%が体調よくなった

参加者の75%が体調がよくなったと回答。他の人と会話する回数が増えた65%。出かける回数が増えた51%。病院や整骨院に行く回数が減った35%。体も気持ちも元気になるための一つとして貢献できているのでは。指導員が魅力的で好評だ」との答弁でした。



1時間ゆっくり全身をストレッチ。「指導員さんは、ひとりひとりの参加者の名前を覚えて呼びかけていて感心した」と、えんど久子市議は議会で紹介し、指導員の増員や正職化など充実を求めました。

えんど市議は、健康増進のために、指導員の増員や待遇改善、正職化を求めました。教育次長は「1000人を超える会場もあり、好評ゆえに実施要請が多く、指導員2名体制では厳しい。今後の現実的課題として、指導員の養成や待遇改善に努め、指導員の増員も要望していきたい」と答弁がありました。今後実現に向けがんばります。

ご意見・要望などお寄せください。相談事などもお気軽にどうぞ。